

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
吉田 忠史企画

羽田～奄美大島間往復直行便利用! 南国の楽園大自然の宝庫!船でしか行けない秘境! 加計呂麻島と世界自然遺産 奄美大島 3日間



田中一村記念美術館

田中一村記念美術館

田中一村記念美術館は、奄美の自然を描いた日本画家田中一村のコレクションを常設展示している美術館です。奄美の高倉をイメージした展示室には、一村の東京時代、千葉時代、奄美時代の作品約80点を随時展示しており、日本画家田中一村の画業に触れることができます。

たなか いっせん
田中一村 日本画家
明治41(1908)年、栃木県に生まれる。幼い頃から画才を発揮し、7歳の時、父の瀧吉(号稲村、稲邨)より「米邨」の号を与えられる。50歳で単身奄美大島に移住し、69歳で亡くなるまで奄美の自然を描き続けた孤高の日本画家です。

あやまる岬観光公園

奄美大島の最北端に位置する、太平洋につき出した岬。奄美十景、**新鹿尻島百景**の一つ。



あやまる岬観光公園

奄美大島紬村

奄美が世界に誇る伝統工芸品、約40もの工程を経て出来上がるのだが、その手間ひまと緻密さには驚かされます。



奄美大島紬村(イカダ)



加計呂麻島 デイゴの大木

加計呂麻島自然観光

・デイゴ並木:巨木が立ち並びでいご並木の風景は美しく、観光名所になっています。
・リリーの家:「男はつらいよ 寅次郎紅の花」で撮影に使われたリリーの家があります。
・武名のガジュマル:於斉のガジュマルは樹高30m、幹周8.0mで、瀬戸内町の天然記念物に指定されている。とても迫力のある大きなガジュマルがあります。ターザンロープが設置されていて、わくわくのおすすめのスポットです。

奄美リゾート ばしや山村



太平洋を見渡す果てしない海とナチュラルな配色のインテリアがゲストを南国のリゾートへと誘います。満天の星空を見上げ心を解き放つ 鳥たちのさえずりで目覚め、都会で味わえない贅沢を満喫する。南国リゾートの過ごし方はあなた次第、心の赴くままにお過ごしください。

※交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間が変更になる場合もございます。※加計呂麻島観光時は、ドライバー・ガイドとなり、マイクロバスとなります。※2日目の行程、船の出発時間が変更の可能性があるので、行程順序が変更になる場合がございます。(観光内容に変更はありません)



加計呂麻島

加計呂麻島 透き通ったビーチや、色鮮やかな木々に囲まれた魅惑の島「加計呂麻島」。手つかずの自然たちは、都会の陰陽を忘れさせ、私たちの心を潤してくれます。まるで絵画の世界に飛び込んだかのような加計呂麻島をお楽しみください。

旅行期間	2026年7月6日(月)～7月8日(水)		
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室 追加代金10,000円(2泊)	186,000円	募集人員 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	[連泊]奄美リゾート ばしや山村(和室又は洋室/ツイン・シングル)		

1	羽田空港(11:25発) ✈️ (JAL) ✈️ (13:30着) 奄美大島空港 → 大島紬村(見学) → 奄美パーク(奄美の自然、歴史、文化の展示と画家・田中一村記念美術館を入场見学) → 奄美リゾート ばしや山村[泊] 食事:朝×昼×夕○
2	ホテル(8:10) → 奄美世界遺産センター → 古仁屋港〜海上タクシー〜瀬相港 → 加計呂麻島観光(於斉のガジュマルの巨木) → 呑之浦(大島海峡中央部を見学) → 昼食:郷土料理 → 諸鈍(デイゴ並木見学・映画寅さんロケ地) → 生間港(海上タクシー)〜古仁屋港 → 三太郎の里(休憩) → 奄美リゾート ばしや山村[泊] 夕食時、 島唄ライブショー を鑑賞! 食事:朝○・昼○・夕○
3	ホテル(8:00) → 奄美十景の一つあやまる岬観光公園 → 大浜海浜公園(海洋展示館「ウミガメの餌やり体験」) → 奄美自然観察の森・展望台 → 浜千鳥館(焼酎工場・買い物と昼食) → 奄美大島空港(14:15発) ✈️ (JAL) ✈️ 羽田空港(16:30着) 食事:朝○・昼○・夕×

■添乗員/同行します ■食事/朝食2回、昼食2回、夕食2回
■交通機関/航空機(日本航空)、中型バス又はマイクロ(大島タクシー、加計呂麻バス等) ■集合場所/羽田空港第1ターミナル 10:00集合予定
■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。